

## 1. 課題名

試験高尿酸血症を合併した慢性腎臓病患者に対する積極的尿酸降下療法の有用性を検証するランダム化比較試験 (TARGET-UA)

## 2. 担当科 申請者

内分泌・代謝内科 近藤 仁江

## 3. 研究期間

2018年1月25日から2022年3月31日まで

## 4. 目的

高尿酸血症を合併した慢性腎臓病患者さんにおいて、積極的尿酸降下療法（より厳格な管理目標値を用いた尿酸降下療法。以下、積極療法）が、標準的尿酸降下治療（標準的な管理目標値を用いた尿酸降下療法。以下、標準療法）と比較して、腎保護に有効であるか否かを検証する。併せて、積極的療法の安全性も検証する。

対象：当院通院中の高尿酸血症を合併した慢性腎臓病の患者さん

## 5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、患者背景、血液、尿、検査データ、診療録等

提供方法：電子的配信

## 6. 研究代表者

奈良県立医科大学 第1内科（循環器・腎臓・代謝内科） 齋藤 能彦

## 7. 個人情報管理者

静岡市立静岡病院 内分泌・代謝内科 近藤 仁江

## 8. 倫理審査委員会

本研究の実施については平成30年1月25日に当院医療倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

### <当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 内分泌・代謝内科

研究責任医師： 近藤 仁江

電話番号： 054-253-3125（代表）

### <研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp